

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 1回戦

県立松江東 66

(島根) ●

12	-	27
24	-	14
15	-	13
15	-	30
-	-	-

84 福岡第一

○ (福岡)

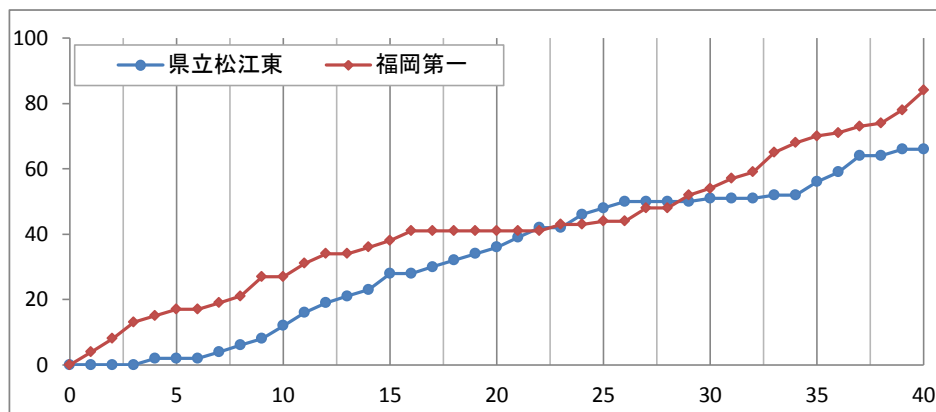
主審 秋庭 淳

副審 内田 達彦

No. 29d2

日時: 2013年7月29日(月) 11:10

会場: ベっぷアリーナ



県立松江東

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 石川 智大 (C)	9	3	0	0	1
5	* 永瀬 真	11	1	4	0	3
6	松本 雄太	0	0	0	0	2
7	杉谷 大地	6	0	3	0	1
8	* 伊藤 光汰	21	1	8	2	4
9	石橋 友樹	0	0	0	0	1
10	前田 翔陽	0	0	0	0	0
11	塚田 哲也	2	0	1	0	1
12	* 大西 浩平	7	0	3	1	1
13	* 金村 淳史	8	0	4	0	3
14	藤井 大地	2	0	1	0	0
15	津田 航匡	-	-	-	-	-
コーチ	佐藤 剛					
合計		66	5	24	3	17

福岡第一

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 田口 航 (C)	12	0	6	0	0
5	* 奥野 功知	8	0	4	0	1
6	* 時田 康佑	16	4	1	2	1
7	大坪 真吾	5	0	2	1	2
8	* 濱田 健太	10	0	4	2	2
9	三枝 幹司	3	0	0	3	1
10	* エルバツ・ニヤン	4	0	2	0	3
11	秋山 皓太	7	1	2	0	2
12	張 効広	13	0	6	1	1
13	城間 建伍	1	0	0	1	0
14	井手 優希	5	0	2	1	0
15	河野 佑太	0	0	0	0	0
コーチ	井手口 孝					
合計		84	5	29	11	13

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

福岡第一ボールで試合が始まる。お互いにハーフマンツーマンでディフェンス。福岡第一の激しいディフェンスから#4,#8のシュートで一気に得点を重ねる。県立松江東は、3分経過後#8のジャンプシュートで最初の得点を決める。福岡第一は、#12のインサイドのシュートで得点を重ねる。県立松江東#5ペネトレイトなどで挽回するが、12-27福岡第一リードで第1ピリオドを終える。第2ピリオドは、県立松江東#8のジャンプシュート、3Pシュートなどでリズムをつかむ。お互いにシュートを決め合う展開の中、県立松江東が#5の3Pシュート、#13のスティールからの速攻などで少しずつ点差を詰める。福岡第一も選手交代でリズムを変えようとするが、36-41で前半を終了する。

第3ピリオド、福岡第一は2-1-2のゾーンにディフェンスを変える。しかし、県立松江東#4の3Pシュート、#12ペネトレイトからバスケットカウントで流れをつかむ。残り6分で県立松江東#8のジャンプシュートで逆転する。さらに、#13のスティールから#12のレイアップシュートで点差を広げる。福岡第一もディフェンスをマンツーマンに変え、激しいディフェンスから#10のインサイド、#5のジャンプシュートで追いつき、51-54で第3ピリオドを終える。第4ピリオド福岡第一#6の3Pシュートで幕を開ける。#8のジャンプシュート、#6の3Pシュートが決まったところで、県立松江東がタイムアウトをとる。しかし、福岡第一は激しいディフェンスから#6の3Pシュート、#13の得点を重ねる。その後県立松江東は、#4の連続3Pシュートで追い上げを図る。県立松江東が3回目のタイムアウトからオールコートマンツーマンで巻き返そうとするが、66-84で終了し福岡第一が2回戦へ進出した。

記者	松藤 一隆 (所属) 大分県バスケットボール協会
----	--------------------------